

ともしび通信

教会設立36周年記念 - 古くて 新しい道 -



特別伝道礼拝

天が地よりも高いように
わたしの道はあなたがたの道よりも高い 〈聖書〉

6月25日(日)

I 礼拝 10:30 - 12:00 II 礼拝 14:30 - 16:00

特別講師紹介

おもて ひろゆき
表 博之 師



1967年1月、神戸・西舞子バプテスト教会、ロン・ホワイト師のもとで導かれて信仰告白。大学二年生の時に献身、関西単立バプテスト神学校に入学、L・フレイザー師をはじめBIMIの宣教師に師事。1980年牧会上級神学科卒業。1970年より今日まで西舞子バプテスト教会の牧師、関西単立バプテスト神学校の教師（主な担当ギリシャ語、カウンセリング等）。心の病のカウンセラー、エホバの証人救済活動等を専門的に行っている。一男二女、孫8人。

町田バプテスト教会
町田市つくし野 2-31-4 【TEL】042-796-3822

集会のご案内

教会の活動はホームページでもご紹介しています。
<http://goodnews194.com>

日曜礼拝

多忙な日々の中で、うつむき加減になっている顔と心。天を仰いで生きる元気を取り戻して下さい。

毎日曜

I 礼拝 10:30~11:50

II 礼拝 16:00~17:00



教会学校 (CS)

幼児から大人のクラスで聖書を学んでいます。ジョイジョイサンディを月1回、開催しています。

毎日曜 9:00~10:00

毎月開催

ジョイジョイサンディ

(こども・中高生対象)

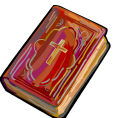


水曜礼拝・祈り会

週の半ばの夜、静かに礼拝して、メッセージに耳を傾けます。聖書を順番に学んでいるので、聖書を知りたい方に最適です。

毎水曜

19:30~21:00



壮年会

壮年会では聖書の学びと、賛美集会や教会カフェ、日帰り温泉などサークル的な活動もあります。

毎月第2日曜

13:30~15:00



婦人会

日曜午後の集いは個々に抱えている課題を話しあい、喜びも困難も分かち合う、穏やかなひと時です。

毎月第2日曜

13:30~15:00



青年会

大学生から社会人まで、月1回、ともに集まり賛美をし、語り、励まし合い、祈りあう集いの時です。

毎月第2日曜

13:30~15:00



子育てサークルハンナの会

ハンナの会は、子育てに疲れたり、悩んでいるママに元気を与える会です。お子さまと一緒に楽しむ時間もあります。昼食付き。

毎月第4火曜

10:30~13:00



トールペイントサークル

賛美とメッセージのひととき。花を描きながら心を解放するひととき。お茶を飲み、語らうひととき。

毎月第1水・金

10:00~12:30



木曜婦人集会

家事、育児、仕事に忙しい女性たちがあいのままの自分でいられる場所。希望と勇気が与えられる時。

毎木曜

10:30~12:00

(第2木曜は婦人礼拝)



- ・どの集会も参加自由です。お気軽にお越しください。
- ・質問や相談ごとは、どんなことでもお尋ねください。
- ・送迎の必要な方は、ご遠慮なくご連絡ください。

編集後記

今年も当教会では表博之先生を特別講師としてお招きし、設立記念伝道礼拝を開催します。遠い昔に記され、今も読み継がれる「聖書」。そこから語られる“古くて新しい”あなたへのメッセージを聞きに、ぜひ教会に足をお運びください！



単立 町田バプテスト教会

町田市つくし野 2-31-4

042-796-3822

<http://goodnews194.com>

mail: machida@church.email.ne.jp

天が地よりも高いように

何気なく尋ねた教会で牧師先生に、私の人生は「八方ふさがりです」と申し上げました。その時の自分の状況は、前にも後ろにも、右にも左にも何の希望も見いだせない情性のような生き方をしています。その時、先生は「周り八方ふさがりでも、天は開いています」と言われました。

ました。また同じく聖書に「天が地よりも高いように、わたしの道は、あなたがたの道よりも高い。」イザヤ書55章9節」とあります。それから少しずつ聖書を真剣に読むようになりました。面白いことに、天上のことが少しずつ分かってくると、この地上の営みの、より深い意味が分かって来るようになり、今まで不幸や悩みだったものが、かえって恵みや感謝として捉えることが出来るようになりました。あなたもぜひこの機会に、教会に集われ信仰の素晴らしさを知ってほしいと願っています。



Voice Of Chapel 加藤信行 伝道師

私は子どもの頃から、毎年楽しみにしていたことがあります。それは教会の設立記念礼拝の日に行われる、恒例の「バーベキュー昼食交わり会」です。ご主人がたが中心になって一生懸命、火を起こして下さった後に、みんなワイワイとコンロを囲みながらお肉が焼けていくのを待つ、その時間がとても好きです。というのも、私はお肉も好きですが、それ以上でその場の言葉では表現できない雰囲気、元気をもらえている気がするからです。よく、1人よりも2人、またみんなで「楽しむ食事」の方が美味しい



と言われますし、また孤食に対しても共食が社会的にも勧められているのを耳にします。さらに聖書に「見よ。兄弟たちが一つになつて共に住むことは、なんといいしあわせ、なんという楽しさであろう。」(詩篇133篇1節)という言葉があるのですが、ただ共にいるだけではなく、「一つになる」ところに、聖書の言う兄弟のような親密な関係の幸いと楽しさがあるのだと思います。

良い匂いと、いつ焼けるだろうかという高揚感を持ちつつ、みんなで色々な話をしながら待つバーベキュー。そこに、古くて新しいスパイスを追加して、どんな人であっても神様が強い絆で「一つ」にしてくれるのだという喜びをぜひ教会で味わってみませんか？

牧師室より 松本俊雄 牧師

わたしはそれまで、信仰や神(天上のこと)について、何の知識もなく、また真面目に考えたことも一度もありませんでした。そういうえば、聖書の最初に、「初めに、神が天と地を創造した。」(創世記1章1節)とあります。世界が「天と地」によって成り立っているなら、「地」のことだけを考えても、それでは不十分のような気がし

私的映画批評
「海よりもまだ深く」
2016年 日本作品
松本勇哉

15年前文学賞を取った売り売れない小説家の良多。今は「取材」といい聞かせ興信所で働き生計をたてる。楽しみは月1度、離婚した妻と暮らしている息子と会うこと。ある台風の夜、良多は元妻、息子と共に、団地でひとり暮らし母の家で一夜を過ごすことになる。

ほとんどが、良多と母の日常の出来事である。それでも、阿部寛演じる良多の、背筋が丸まったダメ中年具合が面白く見入ってしまうし、同時に人のこと笑えずドキッとさせる。監督は良多について「もう見たくない」と言われないギリギリの器が小さい

男を演じてもらったとのこと。見事です。

テーマは「誰もがなりたかった大人になれるわけじゃない」。その答えを探す中で、良多は「海よりも深く」愛する母に助けられ、同時に息子を愛している。その「深い」思いが伝わる時、丸まっていた背筋が少しだけ伸びる。聖書には「父と子」という言葉があり、私達が神様から親子のように「深く」愛されることをあらわす。映画のタイトルは、男女の別れの歌の一節なのだが、この作品も聖書と同じ親子を思ってしまうところが「深い」。

★この映画をオススメする人★
最近背筋が丸まってきた人、団地が好きの人



婦人会リレー アナタに出会えて嬉しい



中岡絵実

謙虚で温厚、誰にでも分け隔てなく接し、人のやりたがらないような事柄も引き受け、誠実で多くの人に慕われている。そんな、野生のクリスチャンのような人が夫でした。独身時代は聖書を読む機会もなく、私に誘われるまで教会に足を踏み入れたこともなかった夫ですが、今ではまるで元々ここにいたかのように教会に馴染んでいます。一方私はクリスチャン家庭に生まれ、聖書と教会が当たり前の人生を送ってきましたが、「寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制(力)

ラテヤ5章22、23節」と言われても、理論と実践の間には大きな谷があるものだなあと他人事のように思っていました。

しかし夫に出会い、「ああ、この人のように振る舞えばいいのかもしれない」というお手本が与えられ、大きな谷を少しずつ埋めていくことが出来る希望を得ました。夫は夫で、独身時代に多くの本を読んだり、賢い人達の生き方を学んでみたりしながらも漠然と感じていた、どこか埋められない空白のようなものの答えに出会ったようです。お互いがお互いの欠けたピースを持っていた事がわかり、神様の大きなご計画に感謝しました。

シリーズ 私の気に入る



金子宏樹

小学生の頃、家電量販店にPC用の500円の将棋ソフトが売られているのを見つけ、両親に買ってもらいました。当時のコンピュータ将棋はものすごく弱かったのですが、初心者だった私は一度も勝つことができたのでした。私はコンピュータに何度も何度も挑戦しました。今になって思うのですが、それは少し奇妙なことでした。

私は教員を目指していたことがあり、子供の学習意欲を引き出すためのいくつかの理論を大学で学びました。その中に

スモールステップの原則というものがあります。与える課題の難易度が高すぎると、子供は「自分にはできない」と感じて諦めてしまうため、難易度の低い課題を少しずつ(スモールステップで)与えるべきであるという原則です。子どもの頃の私の行動は、その原則からはみ出しています。

大人になってからは、気が散ってしまう時に集中力を高めたり、緊張している時に心を静めたり、様々な場面で将棋に助けられています。あの時、将棋と出会って本当に良かったと思います。子どもの頃、全く勝てないのにコンピュータに挑ませ続けてくれたのは、神様だったのかも知れません。